

社長メッセージ



当社の経営ビジョンは「食の安全・安心を第一に、重点分野へ資源配分し、当社ならではの新たな価値とサービスを世界のお客様に提供する食の総合商社」です。

この実現に向けて当社では、商品開発機能、商品製造機能、ならびに食を扱う企業として重要な品質管理機能の強化にたゆまぬ努力を重ねています。とりわけ食の安全・安心を担保することは最重要課題として認識し、専門部署である品質管理室を設置、生産工場の品質管理やコンプライアンスの遵守はもとより、安全・安心な商品の開発にも全力を挙げて取り組んでいます。

また、双日グループのグローバルネットワークを活かした、原料の産地開発から最終製品化に至るサービスの展開にも力を注いでいます。昨今の世界的日本食ブームに呼応すべく、特に成長著しいアジア地区に国産ならびに日本基準に適合した安全・安心な世界の食材を提供すると共に、日本の消費者の皆様に対しては世界の食料資源の安定的な確保に努めるなど、双日グループの理念である「新たな価値と豊かな未来の創造」の実現に、「食」を通じて貢献していきたいと願っています。

私たち双日食料は、社員一丸となり、将来を見据えて創意工夫し、“食の総合商社”としてお客様と共に成長・進化していく企業を目指してまいります。

双日食料株式会社
代表取締役社長 神岡 譲

企業理念



New way, New value

SOFCOの企業理念

私たちは食に携わることを誇りとし
無限の価値を創造する
魅力溢れる企業を目指します

SOFCOの行動規範

SOFCO

S	atisfaction	=	満 足	顧客・社員の満足を追求する
O	riginality	=	独 創	独創的な発想を持つ
F	ashion	=	時 流	時流をつかむ
C	hallenge	=	挑 戦	恐れず常に挑戦する
O	rganization	=	組 織	組織力・総合力を発揮しやり遂げる

SOFCOの経営ビジョン

食の安全・安心を第一に、重点分野へ資源を配分し、
当社ならではの新たな価値とサービスを
世界のお客様に提供する食の総合商社

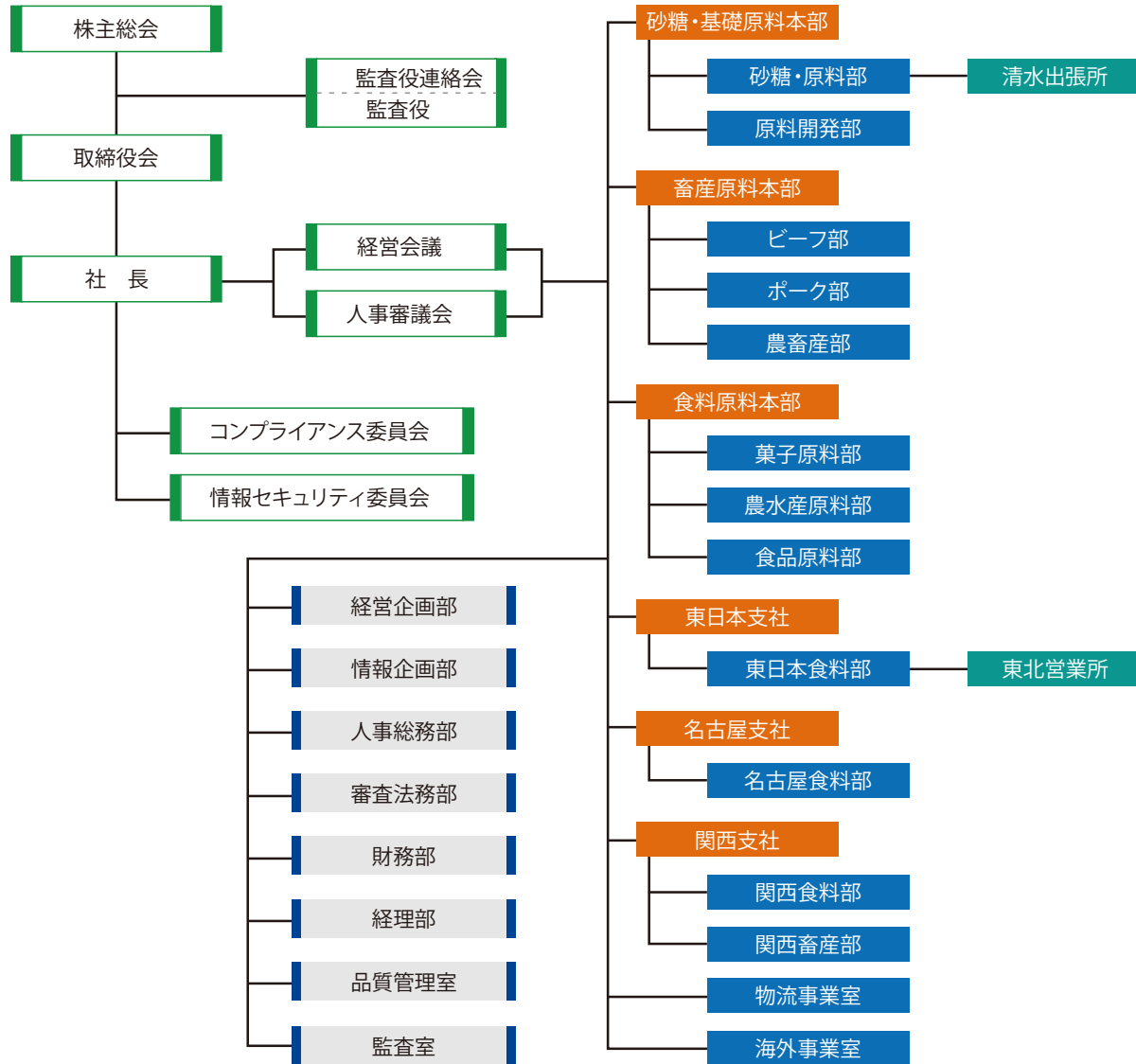
会社概要

商号	双日食料株式会社 Sojitz Foods Corporation
本社	〒106-0032 東京都港区六本木3-1-1 六本木ティーキューブ 16F TEL 03-5574-3300 FAX 03-6697-3080
設立	1983年1月25日
資本金	4億12百万円
年商	単体 1,384億円 連結 1,396億円 (2017年3月期)
役員	代表取締役社長 神岡 譲 取締役専務執行役員 北川 幹雄 取締役執行役員 渡邊 浩一 取締役執行役員 井上 和彦 取締役 横山 直樹 常務執行役員 奈良輪 稔 執行役員 山口 一郎 執行役員 豊田 繁久 監査役 堤 邦男 監査役 浅山 明久 監査役 前田 龍哉
事業内容	農畜水産物原料及び加工食品の輸出入及び国内売買
従業員数	男子 144名 女子 100名 合計 244名 (2017年7月1日現在)
株主	双日株式会社 100%
関連会社	双日食料水産株式会社 株式会社エヌ・アイ・エフ Japan Best Foods Co., Ltd.

会社沿革

1983年	1月	資本金1億円をもって日商岩井食料販売株式会社を設立 本社を東京都中央区日本橋人形町1-1-6に置くとともに清水出張所を設置
1984年	2月	名古屋支店を開設
1988年	6月	日協食品株式会社と合併し、資本金1億2千万円となる 本社を東京都台東区上野5-23-14に移転
1990年	6月	丸三株式会社と合併し、資本金1億8千万円となる 社名を日商岩井食料株式会社に変更。仙台支店を開設
1990年	9月	本社を東京都千代田区神田佐久間町1-26に移転
1993年	5月	本社を東京都中央区日本橋小網町17-16に移転
1994年	7月	日商岩井フーズ大阪株式会社と合併し、資本金2億8千万円となる
1997年	2月	福岡支店を開設
2001年	3月	資本金を7億5千万円増資し、資本金10億3千百万円となる
2002年	10月	資本金を6億1千8百万円減資し、資本金4億1千2百万円となる
2002年	10月	北海道出張所を開設
2004年	4月	社名を双日食料株式会社に変更
2005年	4月	双日株式会社食品部と統合
2005年	8月	本社を東京都港区赤坂2-14-32 赤坂2・14プラザビル に移転
2009年	10月	双日株式会社の食品原料・加工食品等の食品関連事業の一部を継承
2010年	4月	双日ミートアンドアグリ株式会社と合併
2011年	1月	北海道出張所を移転
2013年	12月	北海道出張所を移転
2014年	2月	福岡支店を移転
2014年	7月	名古屋支社を移転
2015年	5月	関西支社を移転
2015年	7月	本社を東京都港区六本木3-1-1 六本木ティーキューブ に移転
2016年	9月	北海道出張所、九州出張所(旧福岡支店)を閉鎖
2017年	9月	関西支社を移転

組織図



事業所

本 社 〒106-0032
東京都港区六本木3-1-1 六本木ティーキューブ 16F
TEL 03-5574-3300 FAX 03-6697-3080

東日本支社 〒106-0032
東京都港区六本木3-1-1 六本木ティーキューブ 16F
TEL 03-5574-3510 FAX 03-6697-3090

名古屋支社 〒460-0003
愛知県名古屋市中区錦1-10-20 アーバンネット伏見ビル2F
TEL 052-211-2622 FAX 052-211-2640

関西支社 〒530-8689
大阪府大阪市北区梅田3-3-10 梅田ダイビル19F
TEL 06-7664-9450 FAX 06-7664-9455

東北営業所 〒980-0014
宮城県仙台市青葉区本町2-3-10 仙台北町ビル11F
TEL 022-716-0660 FAX 022-716-0665

清水出張所 〒424-0924
静岡県静岡市清水区清開1-4-10
TEL 054-335-8145 FAX 054-335-8155

グループ会社

双日食料水産株式会社

事業内容 水産加工品、水産惣菜の製造・販売
本 社 〒106-0032 東京都港区六本木3-1-1 六本木ティーキューブ16F
TEL: 03-5574-3630 FAX: 03-5575-0331
釜石工場 〒026-0301 岩手県釜石市鶴住居町10-30-1
TEL: 0193-29-1011 FAX: 0193-29-1013
株 主 双日食料株式会社(100%)

双日食料水産は、鮭フレークを主力商品とする水産加工品、水産惣菜の製造・販売会社です。

東日本大震災後の2012年、鮭フレーク専用工場として新設された釜石工場では、最新の製造設備を導入し製造能力を従来より倍増し製造。原料から製品までの一貫生産体制により、一般消費者向けの瓶詰め製品、ならびにおにぎりなどに使用する業務用鮭フレークを製造しています。

双日食料水産では、中国にて委託製造するシメサバの輸入販売なども手がけ、徹底した品質管理のもと、安全・安心な各種水産加工品をお届けしています。



株式会社エヌ・アイ・エフ

事業内容 自動販売機向け食品の販売
本 社 〒150-0002 東京都渋谷区渋谷1-1-11 青山SIビル2F
TEL: 03-3499-4641 FAX: 03-3499-4654
<http://www.nif.jp.net/>

Japan Best Foods Co., Ltd.

事業内容 日配惣菜製品及び畜肉加工品の製造販売事業
本 社 Road N3-1, Long Duc IP, Long Duc ward, Long Thanh District, Dong Nai Province, Vietnam.

品質管理体制

「食の安全・安心」を支える、徹底した品質管理体制

「食の安全・安心」を経営ビジョンの第一に掲げるSOFCOでは2005年、専門部署である「品質管理室」を社長直轄組織として設置し、製品安全や遵法の徹底はもとより従業員教育に至る万全な品質管理体制を整えています。

品質管理

品質管理室では、品質管理に関わる以下の業務を行っています。

・遵法

取扱商品が国内外の法令を遵守し、商品の表示が正しく記載されているか精査します。

・製品安全の確保

生産工場の情報を営業部門と共有し、生産工場に対して継続的な改善指導を行います。

・トレーサビリティ体制の構築

残留農薬に対応したトレーサビリティ体制の構築等、原料から製品までの徹底した管理を強化しています。

・商品クレームの迅速な対応

社内LANを利用したクレーム連絡体制を構築し、迅速かつ適確な対応を行っています。

・従業員教育

全従業員を対象に食品の基礎知識の向上と、安全や遵法に対する意識の向上を目的とした教育を実施しています。

品質管理の要となる国内外における工場管理指導にあたっては、以下のような手順のもと、製品安全の確保を徹底しています。

① 事前審査

新規取引の開始に際しては、製造環境、産地管理、検査体制、商品規格に関する書類の整備状況等々、ハードからソフトに至るさまざまな判断項目に基づく事前審査を実施します。

② 生産立ち会い

初回生産時には、生産立ち会いを行い、原料の保管から製品梱包、保管、出荷に至る各工程で、規格書どおりの商品が生産され、適正な表示が行われているか等を確認します。

③ 定期監査

製造現場ならびに製造記録に対する定期的な監査を、独自のチェックリストに基づいて実施。問題点を抽出するとともに、それに対する改善指導を行うことで、工場の管理レベルの向上に努めています。

④ クレーム改善指導

製造工場を確認して原因を究明し、再発防止に向けた改善策を工場と連携して構築します。

① 事前審査

② 生産立ち会い

③ 定期監査

④ クレーム改善指導



クレーム情報を共有する社内LANシステム

商品開発

SOFCOでは、商品開発を担う専門チームを品質管理室内の組織として設置するというユニークな体制を整えています。より安全・安心な商品をお届けするために、品質管理に関わる専門的知見に基づいて商品開発を行う、という当社の理念を反映したものです。

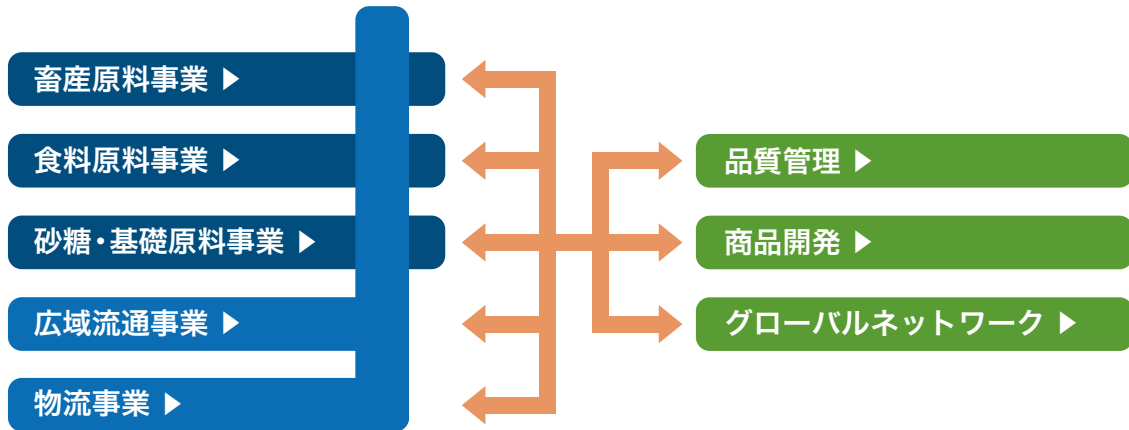
SOFCOのさまざまな開発商品は、この専門チームと、お客様のニーズを熟知したそれぞれの営業部隊が連携して設計され、お客様のもとにお届けしています。



SOFCOの事業

“総合性”を基盤に顧客ニーズに即した付加価値を創造

SOFCOは畜産原料から食品・農水産原料、砂糖・基礎原料までを幅広く扱う“食の総合商社”。その総合性の強みを基盤に、物流、品質管理、商品開発に関わる高い専門機能を有機的に結び付けることで独自の価値を創造し、世界の人々に安全・安心な食材をお届けしています。



「畜産原料」「食料原料」「砂糖・基礎原料」の3つに大きく分類されるSOFCOの取り扱い商品は、食に関わるあらゆる領域に及んでおり（商品案内）、この総合性がSOFCOの大きな強みです。また、これらの商品を、東日本、名古屋、関西の3支社体制のもと北海道から沖縄に至る日本全国にお届けしています。

これら3つの事業領域に関わる幅広い原料・加工品を、お客様のニーズに即して最適な商品として開発し、安全・安心を担保しながら、お客様にまでお届けする仕組みづくりをするのが、SOFCOが誇る「品質管理」「商品開発」「物流事業」の各機能。SOFCOではこれらの専門機能と、商品別の各事業とを有機的に結び付けることにより、お客様一人ひとりのニーズに即した商品・サービスを開発し、提供しています。

双日グループの食料分野の中核子会社と位置づけられるSOFCOにとっては、総合商社のグローバルネットワークも大きな強みです。海外からの食材調達という従来からの機能に加え、SOFCOでは近年、成長著しいアジアを中心に、食材供給・製造加工・海外進出支援など海外事業の展開強化も図っています。

商品案内

原材料から加工品まで、
あらゆる食料をお届けします。

双日食料では、幅広い食材を取り扱っています。砂糖・小麦粉をはじめとする原材料から、そのままお使いいただける加工品まで。あなたのベストパートナーとして、お気軽にご相談ください。



砂糖・糖化原料



上白糖・グラニュー糖・三温糖・スティックシュガー等砂糖各種、異性化糖、ぶどう糖、糖アルコール、水飴、その他糖化原料など

小麦粉・穀類・油脂・澱粉・乳製品



小麦粉、油脂、澱粉、チーズ、バター、粉乳、練乳、濃縮乳、生クリーム、チョコレート及びココア製品、各種製菓原材料、各種調製品、加工澱粉、添加物など

農産加工品及び原料



乾果物ナッツ加工品各種 (レーズン、プルーン、アーモンド、クルミ、ピスタチオ等)、生鮮野菜・果物、冷凍野菜、水煮野菜(筍・蓮根等)、塩蔵野菜、味付野菜(惣菜)、濃縮果汁、果実加工品(アロエ、ナタデココ等)、蜂蜜など

畜肉原料及び加工品



牛肉及び豚肉原料：国産及び輸入(北米・中南米・豪州・欧州等) イベリコ豚
牛肉及び豚肉加工品：国産及び輸入(北米・中南米・豪州・欧州等) ソーセージ・ベーコンなど

家禽肉加工品



鶏肉加工品：国産及び輸入(東南アジア、中国等) 唐揚げ・フライドチキン・焼き鳥・チキンカツ・鴨肉加工品・北京ダックなど

水産加工品及び原料



マグロ、サバ、鮭、トラウト、ホタテ、イカ、タコ、エビ(むきエビ、エビフライ等)、貝類、寿司ネタ各種、カニ加工品、海苔など

商品案内

調理加工品



コロケ、メンチカツ、焼豚、肉団子、かき揚げ、白身フライ、イカフライ、串カツ、たこ焼き、お好み焼きなど

グロサリー・PB加工品



農水産瓶缶詰（ジャム、トマト、ツナ、フルーツ缶等）、乾物、乾麺（パスタ、うどん、素麺、蕎麦、冷麦、春雨）、嗜好品（コーヒー、ティーバッグ等）、飲料、菓子、香辛料（唐辛子、ガーリックパウダー、トマトパウダー等）、酵母エキス、海鮮エキス、調味料（つゆ、みりん等）など

生体家畜及び牧草・種子



生体家畜：豪州産 肥育用肉牛、繁殖用肉牛、繁殖用乳牛など
牧草・種子：米国产・カナダ産・豪州産 牧草等飼料原料及び飼料作物種子・芝種子など

畜産原料事業

生体・牧草輸入から精肉加工まで

SOFCOでは、生体・牧草から精肉まで畜産事業全般にわたる幅広い事業でお客様のニーズにお応えしています。



トップシェアを誇る生体輸入 — 農畜産事業

豪州及び北米から生体や牧草を輸入し、国内肥育農家向けに販売。生体事業では国内取引先とのタイアップで長年にわたりトップシェアを堅持、日本家畜輸出入協議会でも幹事会社を務めています。とりわけ長年携わってきた豪州産素牛では優良な肉用牛の提供実績を背景に、今後牛肉消費が伸びていく成長著しい東南アジア市場を見据え、着々と供給体制構築を図っています。



北米産牛肉の3割を輸入 — ビーフ事業

北米及び豪州からショートプレートを中心にした焼材原料を輸入、冷凍食品及び畜肉加工メーカーを通じ、牛丼はじめコンビニ弁当など幅広い商品においてサプライチェーンを支えています。日本が輸入する北米産牛肉の約3割を扱い、圧倒的な買付量を背景に、成長市場である東南アジア向けトレードも展開中。親会社である双日(株)が展開する東南アジア食料戦略をテコに現地オペレーションも強化、中核となる成長事業を構築していきます。



©USMEF

北米産豚肉の3割を輸入 — ポーク事業

北米及び欧州から冷凍食品および畜肉加工メーカー向け加工用原料を中心に輸入調達しています。ビーフ同様北米からの調達では日本輸入量全体の3割を扱う中核商社としての役割を担っています。

お客様の商品規格の落とし込みやタイムリーな調達、万一の場合の代替ルート確保、北米・南米・欧州等主産地と成長著しいアジア市場を俯瞰した新産地提案など、きめ細かな対応でニーズにお応えしています。



©USMEF

輸入原料の強みを活かして — 畜産加工事業

非加熱一次加工品を柱にCVSなど末端向け商品開発に携わりながら、当本部の輸入原料の強みを活かした加工用原料を供給、更には焼成済製品も含めたオペレーションを提供しています。使用原料により加工方法や加工度を調整するノウハウは、ビーフ部が展開する東南アジアなど新規市場における牛肉販促活動でも力を発揮、加工機能と付加価値化で成長事業の一翼を担っています。



食料原料事業

幅広い食料原料を世界から

食料原料事業は、食料原料全般を幅広く取り扱う事業です。安全・安心な原料をお客様に安定的に供給すべく、原産地リスク軽減のための新産地の開発にも積極的に取り組んでいます。また、情報収集を幅広く行い、お客様にご提供するとともに、お客様のニーズにそった原料・商品開発を行っています。



製菓・製パン原料をワンストップで — 菓子原料事業

製菓・製パンの原材料および製品を取り扱っています。小麦粉、砂糖、油脂をはじめとする様々な原料を扱い、製菓・製パンの原材料のワンストップサービスを行うことで、お客様のニーズに対応しています。輸入業務用チョコレートはベルギーなど海外から輸入し、販売しており、トップクラスのシェアを誇っています。また、チョコレートの原料となる各種カカオ製品やレーズン、ナッツ、ドライフルーツなど乾果物の輸入販売も行っています。



蜂産品・貝類の扱いは国内トップシェア — 農水産原料事業

農産品、蜂産品、水産品の原材料および製品を世界各地より輸入し、国内の食品メーカー、外食他、各種業態向けに販売しています。農産品は素材から調理加工品、蜂産品は主に原料、水産品は原料から製品までを取り扱っており、特に蜂産品・水産品(貝類)では、国内トップクラスのシェアを誇っています。また近年各国で起きている天候異変にも対応できるよう、新たな産地開発にも取り組み、原料産地の複数化を図って安定的な供給体制の構築を目指しています。



幅広い原材料を世界から — 食品原料事業

北米・中国・東南アジアより大豆・雑豆類を輸入して国内メーカー、問屋向けに販売。世界的な穀物需要の高まりを受けてウクライナなど新産地の開拓にも取り組んでいます。また調味料分野ではアサリ、昆布、ホタテ、牡蠣などの水産エキス類をはじめ、世界有数のサプライヤーとの協業による酵母エキスを国内向けに輸入販売しています。香辛料分野では生姜、ガーリック、ホースラディッシュなどを、果実・野菜加工品分野ではアロエ、ナタデココ、果汁、人参汁、筍、さつまいも、栗などの製品を取引先ニーズに対応しながら拡販しています。



砂糖・基礎原料事業

基礎原料をお客様のニーズに即して

砂糖・基礎原料事業では、砂糖、小麦粉、乳製品など食品原料のなかでも基礎的な原料を扱っています。基礎的な原料に、付加価値をつけて、お客様のニーズにあった原料開発を行います。



基礎原料を国内販売 — 砂糖・原料事業

砂糖・原料事業では、基礎原料のうちの国内原料を取り扱っており、お客様の製品に使用されている主要原料の販売を行っています。商品の相場、需給見通しなどの情報収集に努め、お客様のニーズにお応えしています。

【砂糖】

国内販売シェア8%の実績を誇る基礎原料のなかでも中心となっている商品です。製菓・製パンをはじめ飲料・タレなど食品原料として幅広い供給を担っています。

【異性化糖】

飲料・製菓・製パンなどの甘味料として幅広く使用されています。

【小麦粉】

製菓・製パン・製麺などに幅広く使用されています。

【乳製品】

冷菓、製菓用として、バター、脱脂粉乳、加糖練乳を中心に取り扱っています。



お客様のニーズに合わせて輸入開発 — 原料開発事業

原料開発事業では、砂糖・原料事業の扱う基礎原料をベースに、お客様のニーズにお応えするために原料開発を行い、輸入販売しています。価格、品質、生産効率の向上など、お客様のさまざまなニーズの一つひとつにお応えすることを使命とし、ソリューションを提供しています。

【原料ブレンド】

砂糖に小麦粉、乳製品に砂糖など、お客様のさまざまなニーズにお応えしながら、海外でブレンドを行い、輸入販売しています。

【海外乳製品・糖類・添加物】

海外の乳製品・糖類・添加物などを国内外のお客様向けに販売しています。

【加工澱粉】

海外の澱粉を輸入し、麺類、魚のすり身製品の原料として販売しています。



広域流通事業

販売のプラットフォーム

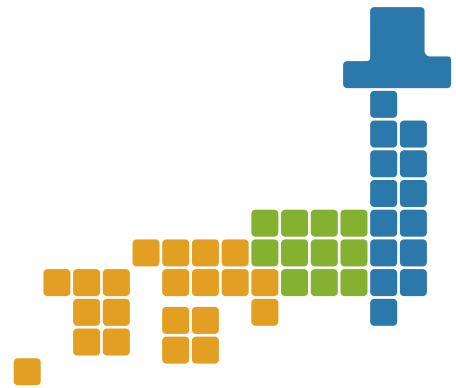
SOFCOでは、多岐にわたる商品を日本全国に販売していくために3つの支社を構えています。東日本支社は東京・神奈川・埼玉・千葉の関東以北を担当し、仙台に営業所を設置しています。名古屋支社は愛知・三重・岐阜・静岡・長野・北陸、関西支社は近畿以西沖縄までを担当しています。支社としての事業は大きく2つ、原料本部で扱う商品など地域のお客様への販売窓口となる広域流通事業、支社独自で進める末端市場向け商品卸としての食品卸事業があります。



地域密着の販売ネットワークー 広域流通事業

東京本社の原料本部で取り扱っている商品の地域販売のプラットフォームとして、砂糖・基礎原料・畜産品・蜂蜜・チョコレートなど強みのある食品原料を日本全国のお客様に販売するため、それぞれの地域に密着した営業を行っています。

お客様へ原料や製品販売・海外進出などのサポートも行っており、各地域でお客様のニーズに応えた、きめ細かなサービスを心がけています。



お客様の欲しいモノを独自に開発ー 食品卸事業

もう一つの事業として それぞれのお客様と一緒に国内外で開発した独自商品の製造・輸入・販売を行っています。扱っている品目は、焼き鳥、かき揚げ、白身フライ、イカフライ、串カツ、たこ焼きなどの冷凍加工食品から農水産缶詰（ジャム・トマト・ツナ等）、乾物、乾麺（パスタ・うどん・素麺・蕎麦・冷麦・春雨）、嗜好品（コーヒー・ティーバッグ等）、飲料、菓子、調味料（つゆ・みりん等）などのグローサリー商品。お客様のニーズに沿ったPB商品を開発し、提供しています。

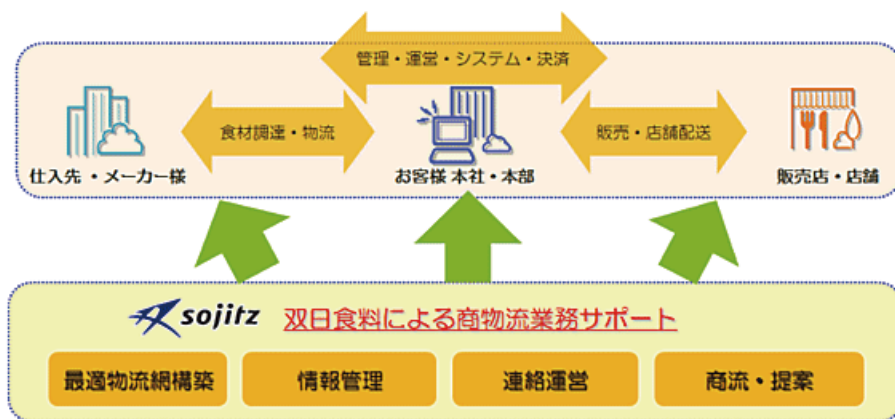
お取引先は、スーパーマーケット、CVS、ドラッグストア、外食チェーンなど多岐にわたります。他社では真似できない商品を開発し、お客様を満足させる機能こそが、SOFCOの食品卸事業が目指している姿です。



物流事業

外食チェーンの商物流業務をワンストップ・サポート

SOFCOの物流事業の最大の特長は、単なる物流機能に留まることなく、食食材調達・メニュー開発から仕入物流、受発注、在庫、物流センター運営、データ管理、店舗納品に至るすべての機能を一元化されたシステム&サービスとして提供していること。バックヤード業務のトータル・アウトソーシング化を可能とすることで、外食・フードサービス企業様における業務効率化、経費削減のお役に立っています。



SOFCOのワンストップサービス

SOFCOは、以下のような複合的サービスの提供を通じて、お客様の商物流業務をワンストップでサポートします。

最適な物流網の構築

北海道から沖縄まで全国20カ所以上の当社物流センターを拠点に、お客様の店舗展開に即した最適な物流センターを設置、物流コストの削減を図ります。

情報システムの導入

インターネットを利用した汎用型の物流管理システムをご利用いただくことで初期投資はゼロ。既に使用されているシステムと連携し受発注、在庫、データの一元管理を簡単に実現することが可能です。

24時間365日対応 多機能型サポートセンター

受発注はもとより、在庫管理、運行管理、店舗・本部・仕入先からの問い合わせ対応、クレーム対応など、物流に関わるさまざまな業務を、24時間365日体制でサポートしています。

物流管理を行っている本部の方々の業務をアウトソーシングすることで経費節減・業務効率化が可能となります。

商流・食食材の提案

国内外からの食材調達やメニュー開発はもとより、各種資材などグループネットワークを駆使しあらゆる提案を行います。

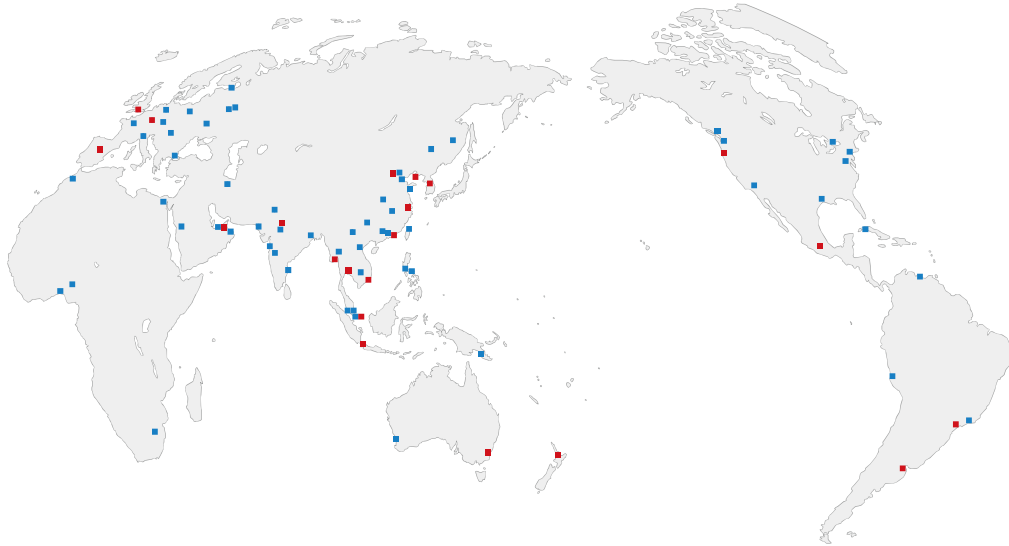
海外出店サポート

双日グループのグローバルネットワークを活用して、さまざまな業態の海外店舗展開のサポートを行っています。



グローバルネットワーク

さまざまな「食」の資源を世界から、そして世界へ
SOFCOではさまざま食料を世界から調達するばかりでなく、国産ならびに日本基準に適合した安全・安心な食料を、アジアを中心とする世界に向けて供給しています。そして、これを可能としているのが、総合商社・双日グループのグローバルネットワークです。



地図中ならびに表中の■印は、SOFCOと関係の深い拠点

双日グループの海外拠点

米州地域

アルゼンチン	■ ブエノスアイレス		
ブラジル	リオデジャネイロ	■ サンパウロ	
カナダ	トロント	バンクーバー	
メキシコ	■ メキシコシティ		
ペルー	リマ		
米国	ヒューストン	メサ	ニューヨーク
	■ ポートランド	シアトル	ワシントンD.C.
ベネズエラ	カラカス		
キューバ	ハバナ		

欧州・アフリカ・中東・ロシア NIS 地域

チェコ	プラハ		
エジプト	カイロ		
フランス	パリ		
ドイツ	■ デュッセルドルフ	ハンブルグ	
ハンガリー	■ ブダペスト		
イラン	テヘラン		
イタリア	ミラノ		
モロッコ	カサブランカ		
ナイジェリア	アブジャ	ラゴス	
オマーン	マスカット		
ポーランド	ワルシャワ		
ロシア	■ ハバロフスク	モスクワ	■ サンクトペテルブルグ
サウジアラビア	ジェッダ		
南アフリカ	ヨハネスブルグ		
スペイン	■ マドリッド		
トルコ	イスタンブール		
アラブ首長国連邦	■ ドバイ		
英国	■ ロンドン		
ウクライナ	キエフ		

グローバルネットワーク

中国地域

中国

■北京	重慶	■大連
広州	ハルピン	■香港
昆明	青島	■上海
深圳	天津	武漢
西安		

アジア・大洋州地域

豪州	パース	■シドニー	
カンボジア	プノンペン		
インド	チェンナイ	グルガオン	コルカタ
	ムンバイ	ニューデリー	ブネ
インドネシア	■ジャカルタ		
マレーシア	クアラルンプール		
ミャンマー	■ヤンゴン	ネピドー	
ニュージーランド	■オークランド		
パキスタン	カラチ	ラホール	
パプアニューギニア	ポートモレスビー		
フィリピン	マニラ		
シンガポール	■シンガポール		
タイ	■バンコク		
ベトナム	ハノイ	■ホーチミン	
韓国	■ソウル		
台湾	台北		